

入学予定の子どもたちが1日体験入学に来てくれました。

先日（2月7日）、本校へ入学予定の4名の初々しい子どもたちが、1日体験入学に来てくれました。

月日が経つのは本当に早いもので、昨年、同じように体験入学に来てくれた1年生が、今回は自分たちで体験授業の内容を考え、「もぐらたたきゲーム」を自作したりするなど、4月からの新1年生を笑顔で歓迎してくれました。1年生の子どもたちの成長ぶりを、私も大変うれしく感じました。



1年生が自作した「もぐらたたきゲーム」で歓迎してくれました。



5年生が校内を案内したり一緒に遊んでくれたりしました。

5年生も次年度の最上級生として、入学予定の子どもたちに、学校内を分かりやすく説明しながら案内してくれました。説明が終わると、体育館で一緒に元気に鬼ごっこをしたりして遊んでくれました。5年生も体験入学をお世話することで、自分たちが6年生になることを実感したことと思います。

いよいよ年度末が近づいてきました。それぞれの学年のまとめと、進級に向けての準備を学校全体で進めていきたいと思っています。

出前授業（町福祉課）に来ていただきました。

12日の2校時に、辻口係長さん（町福祉課 障害福祉係）から5・6年生を対象に、「いろいろな福祉」について出前授業をしていただきました。「福祉」の意味から分かりやすく説明され、地震後の生活支援や障がいのある人の支援をはじめ、様々な福祉の役割があることを子どもたちに教えていただきました。また、福祉を進める上でも、「共感」することが大切であるなど、人権教育の視点も踏まえてお話いただきました。ありがとうございました。



福祉には、様々な役割があることを教えていただきました。

県学力調査の結果の概要について

昨年の12月に実施した県学力調査（3年生～6年生を対象）の結果が公表されました。

本校では学年差や個人差はあるものの、学校全体では国語が県平均を上回り、算数は県平均を若干下回る結果となりました。しかしながら、算数は昨年度に比べ県平均に大きく近づいてきました。特に6年生は国語、算数ともに県平均を上回るなど、先日の「全国学力・学習状況調査」の結果と同じく、中学校に向けての意気込みを感じる良い結果を示してくれました。各学年ともに家庭学習等への保護者の皆様のご協力に大変感謝しております。



26日（火）と27日（水）には、学力テストを予定しています。学校でもステップアップタイム等を活用し、これまでの学習の振り返りを進めています。県学力調査の結果を踏まえ、課題が見られた学習内容をしっかり克服できるようにしていきたいと思えます。

「心のアンケート」～楽しい学校生活を送るために～の結果から



ニコニコ集会では、自分の思いを発表する子もたくさんいました。

全児童に心のアンケートを実施した結果、いじめを受けている子が全体の約2割いることが分かりました。その主な内容として、「仲間はずれにされた」、「無視された」、「からかわれた」などが見られ、これまでも職員が気付いたり子どもたちや保護者の皆様から相談があったりするなど、その都度、担任を中心に対応を進めてきているところです。

実際に子どもたちの中では、友達と楽しく遊んでいるうちに、一人で寂しくしている他の子の気持ちに気付かなかったりする例も

ありました。また、いやなことを言われたりされたりして辛い思いをしている子もいます。

そこで、東小のみんなが楽しい学校になるようにと、代表委員会で話し合い、「相手の想いを考え、行動し、仲間とつながり合おう」を人権スローガンとしました。14日（木）のニコニコ（校内人権）集会では、各学級でその人権スローガンに向けての取組を発表しました。ご家庭でも、子どもたちが本集会を通して、どんなことを感じ、行動しようと思っているか話し合っただけならば幸いに思えます。

「大津町育ちのステップ・3つの約束」 ご家庭での様子はいかがでしょうか？



あいさつをしよう（ ） 人の話をきこう（ ） 時間を守ろう（ ）

*チェックをして励まされてください。◎:よくできている ○:できている △:もう少し

